

《令和 8 年各流派合同新春舞踊大会 募集要項》

各流派合同新春舞踊大会は、日本舞踊の次代への継承を目的として、優れた日本舞踊家の育成を図るために行うコンクール形式の事業です。今後の日本舞踊界の活性化のために重要な柱となる事業として位置づけ、本公演の受賞者には協会事業等に積極的に登用するなど活躍の機会を提供しています。

この機会にたくさんの皆さまのご応募をお待ちしております。

各流派合同新春舞踊大会担当理事
吾妻徳穂、井上八千代、尾上菊之丞、花ノ本寿、花柳基、水木佑歌

実施の要点

- ① 予選、本選、最終本選の 3 段階審査を行う。
 - ・ 予選／映像審査
 - ・ 本選（進出予定者数 25 名程度）／録音音源による実演審査
 - ・ 最終本選（進出予定者数 5 名程度）／地方演奏による実演審査
- ② 本選、最終本選を有料の一般公開として実施。
- ③ 参加料 ・ 予選／無し ・ 本選／一人 3 万円 ・ 最終本選／無し

◎協会ホームページでは、過去の受賞者の舞台動画や舞台写真等を掲載しています。右記二次元コードからご覧ください。



◆主催 公益社団法人日本舞踊協会

◆助成 令和 7 年度文化庁文化芸術振興費補助金「舞台芸術等総合支援事業
（次代の文化を創造する新進芸術家育成事業）」採択事業

◆趣旨・目的

古典舞踊の伝承を担う人材の育成を目的としたコンクール公演です。日頃の研鑽の成果を審査し、優れた成果をあげた出演者には協会制定の賞を授与します。審査に当たっては、基本に則った芸と品格を重視します。

◆応募資格

- ・昭和 51 年 1 月 1 日以降生まれの本協会会員の方

※現時点で未入会の方は、9 月 18 日開催の定例理事会にて入会手続きいたします。これから入会申請される方は、新春舞踊大会の応募と合わせて協会入会申込書も必ずご提出ください。詳しくは協会事務局までお問い合わせください。

◆演目

- ・古典舞踊作品（新作は不可） ・一人立
- ・予選、本選、最終本選の演目は同一演目とします。
- ・過去に本大会で受賞歴のある演目での出演は認められません。

・地方は長唄、清元、常磐津、地歌に限ります。（荻江、義太夫、大和楽等での応募はできません）

◆審査

***予選、本選、最終本選の 3 段階の審査を行います。**

*令和 6 年大会以降に本大会で大会賞、奨励賞の受賞歴がある方は予選を免除します。
申込用紙に受賞歴をご記入ください。

①予選／映像審査にて行います。

- ・映像 5 分以内、今回の審査用に撮影したものに限りします。
 - *曲の抜き差しは可、映像の切り貼り・編集・加工は不可とします。
 - *踊りが終わりましたら最後にご挨拶（お辞儀）をしてください。
 - *カメラは必ず固定して撮影してください。手持ちカメラでの撮影は不可とします。

- ・映像提出方法 DVD もしくは YouTube に限定公開した URL での提出。

◎DVD で提出の場合は必ずディスクに芸名、演目、撮影月日を記入してください。

必ず複数の機器（パソコンと DVD プレーヤー）で再生できることを確認してください。
また提出以外に必ずコピーをお手元にお持ちください。

◎YouTube 限定公開にて提出の場合は、URL を問い合わせ先のメールアドレス

(info@nihonbuyou.or.jp) まで送付すること。公開設定を必ず【限定公開】にしてアップロードしてください。またメール本文及び YouTube 動画のタイトルの箇所に芸名、演目、撮影月日を記入してください。

*本審査用に撮影した動画を SNS 等に掲載、一般公開することはお控えください。

*上記方法で提出が難しい場合は事務局までご連絡ください。

- ・衣裳・小道具 演目により適宜
- ・撮影場所 特に指定はありません。（必ず踊る全身が映るように撮影してください）
- ・提出締切 9 月 24 日（水） ／ 提出先は別記
- ・審査日 10 月 9 日（木）
- ・審査員 本大会担当理事
- ・結果発表 協会ホームページにて合格者番号を発表（10 月 9 日審査終了後）
 - *応募受付時に番号を通知します。
 - *同時に郵便にて結果通知書等を送付します。
- ・本選進出者数 25 名程度を予定

☆本選に出場される方(映像審査通過者、映像審査免除者)を対象にオリエンテーションを行います。

オリエンテーション 10 月 28 日(火)10 時～11 時 Zoom によるオンライン

出席は必須ではありませんができる限りのご出席をお願いいたします。

②本選／録音音源による実演審査にて行います。

有料（チケット料金 3,000 円）の一般公開として実施します。出演者へのチケット割当はありません。チケットの販売方法等は詳細決まり次第お知らせします。

- | | |
|-----|---|
| ・日時 | 令和 7 年 12 月 11 日（木） |
| ・会場 | 渋谷区文化総合センター大和田（7F 伝承ホール）
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 23-21
最寄駅：渋谷駅（JR・東京メトロ・京王井の頭線） |

- | | |
|-----------|---|
| ・音源 | <u>10 分以内</u> に編集した CD を事前に提出。（提出期限は後日通知） |
| ・衣裳 | 演目により適宜 |
| ・小道具 | 本番舞台用小道具 |
| ・後見 | 必要な場合は出演者が手配 |
| ・審査員 | 協会役員、有識者 |
| ・結果発表 | 審査終了後、会場にて即日発表 |
| ・最終本選進出者数 | 5 名程度を予定 |

③最終本選／地方による実演審査にて行います。（事前に地方との下浚あり）

有料（チケット料金 3,000 円）の一般公開として実施します。出演者へのチケット割当はありません。チケットの販売方法等は詳細決まり次第お知らせします。

- | | | |
|-------|---------------------------------|---------------------|
| ・下浚 | 令和 8 年 1 月 8 日（木） | 会場：月島社会教育会館（4F ホール） |
| ・最終本選 | 令和 8 年 1 月 15 日（木） | |
| 会場 | 渋谷区文化総合センター大和田（7F 伝承ホール）※本選と同会場 | |

・時間 25 分以内

- | | |
|-------|---|
| ・地方 | 長唄／杵屋巳三郎・杵屋栄八郎
清元／清元清榮太夫・清元栄吉
常磐津／常磐津松希太夫・常磐津菊与志郎
地歌／菊央雄司
囃子／藤舎呂英 |
| ・後見 | 久保泰介、澤村紀久弥 |
| ・審査員 | 協会役員、有識者 |
| ・結果発表 | 審査終了後、会場にて即日発表 |

◆参加費・出演者負担費用等

参加費は本選進出者のみ 30,000 円を納めていただきます。（納入方法は後日通知）

なお、上記参加費以外に協会に納める費用はありません。（最終本選進出者が、下浚で衣裳、かつらを付ける場合は出演者の負担となります。）

◆最終本選の協会指定業者（指定業者以外を使用した場合の費用は出演者負担）

協会指定業者は下記のとおりです。

衣裳／松竹衣裳(株) かつら／(株)大澤、東京鴨治床山(株) 小道具／松竹衣裳(株)小道具課

◆賞

文部科学大臣賞（1名）、大会賞（若干名）、奨励賞（若干名）、
会長賞（大会賞通算3回受賞者）

◆広報目的での映像・写真の撮影、使用への協力についてお願い

予選、本選、最終本選を通じて映像、写真の撮影を行います。撮影した素材は事業広報等を目的として協会ホームページ等に掲載しますので予めご了承ください。

◆表彰式 ・令和8年6月（協会定時会員総会と合わせて挙行）

予選から本選までの流れ

応募（9月24日締切）→ 予選（映像審査 10月9日）→ 本選出演者に向けたオリエンテーション（10月28日・詳細は改めて通知）→ 本選（実演審査 12月9日）→ 下浚（1月8日）→ 最終本選（1月15日）

応募先・お問い合わせ

◎応募に際して必要な提出物

- ・ 予選審査申込者 別紙申込書と予選審査用の映像（DVD、YouTube 限定公開の場合は下記メールアドレスまで URL を送付）
- ・ 予選免除者 別紙申込書（本選審査用の音源提出については別途通知）

◎応募方法

- ・ 郵送もしくは宅配便
 - * 郵送の場合は必ず「書留郵便」または「レターパックプラス」をご利用ください。
 - * 封筒に「新春舞踊大会申込書在中」と朱書きのこと。

◎締切 令和7年9月24日（水） 当日消印有効

◎宛先・お問い合わせ

（公社）日本舞踊協会事務局

〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-2-410

TEL 03-3533-6455

FAX 03-3533-8768

E-Mail / info@nihonbuyou.or.jp